

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品については、個別法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産： 定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産： 定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金： 未収金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

退職給付引当金： 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は退職給付に係る期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。
ただし、資産に係る控除対象外消費税は発生事業年度の費用として処理している。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。
なお、特定資産のうち退職給付引当資産については目的使用のため全額を当期において取り崩した。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	-	-	100,000,000
小計	100,000,000	-	-	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	22,045,593	-	22,045,593	-
ペ_nションファンド`積立金	17,211,276	-	1,024,144	16,187,132
小計	39,256,869	-	23,069,737	16,187,132
合計	139,256,869	-	23,069,737	116,187,132

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	-	(100,000,000)	-
小計	100,000,000	-	(100,000,000)	-
特定資産				
ペ_nションファンド`積立金	16,187,132	-	(16,187,132)	-
小計	16,187,132	-	(16,187,132)	-
合計	116,187,132	-	(116,187,132)	-

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,943,295	2,919,315	23,980
楽器	73,949,012	70,172,816	3,776,196
ソフトウェア	3,618,487	2,573,702	1,044,785
合計	80,510,794	75,665,833	4,844,961

8. 保証債務

該当なし

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
芸術創造活動特別推進事業助成金	独立行政法人 日本芸術文化振興会	28,900,000	113,100,000	109,300,000	32,700,000	未収金
演奏会制作受託収益	(公財)墨田区 文化振興財団	7,633,000	39,200,000	42,964,150	3,868,850	未収金
オーケストラ助成金	(公財)アフィニス 文化財団	-	5,000,000	5,000,000	-	-
東京都民間オーケストラ教育プログラム	東京オーケストラ 事業協同組合	-	1,677,019	-	1,677,019	未収金
定期演奏会助成金	(公財)ロームミュージック ファンデーション	-	997,307	997,307	-	-
演奏会助成金	(公財)三菱UFJ信託 芸術文化財団	-	500,000	500,000	-	-
合計		36,533,000	160,474,326	158,761,457	38,245,869	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額 受取補助金等(その他の助成金)	1,450,797
合計	1,450,797

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

13. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付企業年金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△190,250,000
② 年金資産	99,564,555
③ 会計基準変更時差異の未処理額	-
④ 退職給付引当金(①+②+③)	△90,685,445

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	24,904,981
② 会計基準変更時差異の費用処理額	-
③ 退職給付費用(①+②)	24,904,981

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、期末自己都合要支給額に基づいて計算している。